

思索の丘

学校教育目標
「自ら学び、心豊かで、たくましく生きる生徒を育てよう」
- 知恵をだそう 声をだそう 汗をだそう -

平成30年度 No. 7 9月13日発行
福山市立広瀬中学校 校長 勝村 昌史

二学期が始まって一週間

今年の夏は大きな水害の発生や、猛烈な暑さで熱中症への対策が必要でした。そんな暑い夏も、いつの間にか過ぎ去り朝夕はめっきり秋らしくなってきました。2学期が始まり2週間が過ぎ、生徒の皆さんも学校生活のリズムが戻ってきたことと思います。

夏休み中は、秋季大会において男子個人の部で準優勝という素晴らしい成績を残すことができました。また、2年生はチャレンジ・ウィーク（職場体験）を実施し、様々な職場で体験活動に参加しました。日頃学校では経験できない「仕事（働く）」を通して多くのことを学んだと思います。

2学期は1学期とほぼ同じ日数ですが、文化祭や修学旅行などの行事や、3年生にとっては進路に向けた大切な時期を迎えます。時間を大切に、みんなで協力しながら2学期を充実させましょう。

福山市秋季総合体育大会 男子個人の部準優勝

7月30日～31日にかけて福山市秋季総合体育大会に開催されました。猛暑で熱中症が心配される中、男子個人の部で準優勝の栄冠を勝ち取ることができました。春季大会では優勝でしたので、二連覇を狙いましたが、残念ながらあと一步のところまで準優勝となりました。しかしながら、試合内容を見ると粘り強さが格段に上がり、偶然の勝利ではなく実力が備わってきたことがわかるものでした。この大会での成績により、9月30日に広島市で開催される広島県総合体育大会への出場権を得ることができました。みなさんの応援よろしくお祈りします。

また、いつも大会への送迎など保護者の皆様の協力に感謝申し上げます。

チャレンジ・ウィークお疲れ様でした！

今年のチャレンジ・ウィークは、台風の影響により8月20日～23日（午前）の3日と半日という短い実施となりました。生徒の皆さんは、普段の学校生活とは大きく違い、緊張することが多い体験であったと思います。特に、初日は大変緊張したことでしょう。でも、この第1歩がとても大切です。何事にも最初の一步を踏み出す勇気が必要です。

この勇気は、進学や就職などでもきっと役立つ大切な力となります。新しい世界に自分一人で挑戦する勇気は、日頃の小さな挑戦により育ちます。環境が変化することはストレスとなりますが、そのストレスをコントロールし、新たな環境に適應する力も必要です。日常の小さな挑戦と勇気を大切にしましょう。

また、本校生徒を受け入れていただいた事業所の皆様、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。



9月14日（金）	広瀬ソフトバレー大会	9月21日（金）	参観日・修学旅行説明会
16日（日）	広瀬敬老会（みかぐら披露）	25日（火）	スクールカウンセラー来校
18日（火）	体罰・セハラ・いじめ相談日	26日（水）	ALT 来校
20日（木）	市内中学校一斉研修日	30日（日）	県総体出場（広島市）

体罰・セハラ・いじめ相談窓口のお知らせ（困った時は、遠慮なく相談してください）

○広瀬中学校
校長 勝村 昌史 教頭 大塚 啓聖 生徒指導主事 徳永 志保
養護教諭 青木 雅子 084-972-2210

○広島県教育委員会教職員課 082-513-4917～9

○広島県立教育センター 082-427-3076

○福山市教育委員会学事課 084-928-1112

○福山市教育委員会学びづくり課 084-928-1170

